

かけはし

(題字・佐々木英明氏)

第40号

発行日：令和5年3月15日
発行元：陽東地区まちづくり協議会
〒321-0904 ホームページ
宇都宮市陽東2-16-36
(陽東地域コミュニティセンター内)
TEL/FAX 028(662)6269
E-mail : yoto_com@flower.ucatv.ne.jp



陽東地区の人と人、心と心の「かけはし」に…

二十歳(はたち)を祝う成人のつどい 1/8(日)ライトキューブ宇都宮



成人のつどい実施委員の皆さん



宇都宮駅東口交流拠点施設 ライトキューブ宇都宮



式典会場 「3階 中ホール」

大人の仲間入り、自覚と責任感

陽東中学校区実施委員

篠原 万里

これまでの「成人式」から「二十歳を祝う成人のつどい」と名称を変えて初めての開催となった今年の式典。新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行への注意喚起が行われる中でしたが、参加者の感染対策の徹底を図りながら、完成したばかりのライトキューブ宇都宮で無事に開催することが出来ました。

中学時代を共に過ごした同級生と会うのは実に5年ぶり、会場は再開を喜ぶ声や思い出を懐かしむ声に包まれていました。お互いの成長や変化から改めて5年という月日の長さを実感しました。

ご来賓の方々や恩師のお言葉を聞いて「人生の大きな節目を迎えた」という実感が湧き、大人の仲間入りを果たしたことの自覚と責任感を感じました。私たちはこれから「大人」として社会と向き合いながら更なる成長ができるよう努力してまいります。このような素晴らしい式典が開催できましたことをご来賓の皆様をはじめ、恩師の方々、見守ってくださった地域の皆様、家族、携わってくださいましたすべての皆様から感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

民法の改正により令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられたため、今年18歳から20歳を迎える人が一度に成人式を迎えることになりました。宇都宮市では、式典の名称を「二十歳を祝う成人のつどい」と変更し、20歳の方を対象に祝典を開催しました(編集子)。

住んでよかった ずっと住みたい このまち 陽東

LRT停留場の壁面に陽東地区の特色をデザインしたシートが設置されます



今年8月の開業に向け、習熟運転（試運転）と最終段階の工事が進められています。停留場のガラスの壁面には各地域の特色をデザインしたシートが設置されます。陽東の停留場のデザインシートは、令和3年に行われた住民の代表等とのグループ協議を基に作成されました。



05 陽東3丁目停留場 「みどりが育む産業の未来」

陽東3丁目 Yoto 3-chome

06 宇都宮大学陽東キャンパス停留場 「さくらが紡ぐまち」

宇都宮大学陽東キャンパス Utsunomiya Univ. Yoto Campus

まち協講座「昭和～平成～令和 JR宇都宮駅東部地域の歩み」 1/13 (金)



市教育委員会文化課 井上さんの講演

軍需工場から文教地区・商業住宅地域へと発展した 陽東の歩み

宇都宮市役所教育委員会文化課の井上俊邦さんを招いて、発展が著しいJR宇都宮駅東部地域の歩み、特に陽東地域の発展の歴史を中心に講演していただきました。

講演は地質のお話から始まりました。陽東周辺は河川の土砂が堆積した台地で水はけがよいため、あまり農業には適さず山林が多いところだったそうです。

明治以降の宇都宮は軍都として栄え、市内には中島飛行機と関連の軍需工場が多く立地していましたが、陽東には敷地面積約30万坪の日本製鋼所宇

宇都宮の軍需工場

■ うつのみやの主な軍需工場 ■

戦前には陽東6丁目周辺に軍需工場

都宮製作所があつて戦闘機の銃器を製造してました。戦後、工場は7万坪に縮小してミシン製造工場となり、残りの23万坪には宇都宮大学工学部と陽東中学校（現在の陽東小学校）が整備されました。ミシン工場は最初、パイニンシンという名でしたが、1971年にシンガー日鋼に変わり、2000年に閉鎖になりました。

そして約7万坪の工場跡地にできたのが現在のベルモールと住宅地（陽東桜が丘、パイン公園、ベルコートマンション）だったのです。

戦争の時代から平和の現代へと、大きな変貌を遂げた陽東の歴史を知ることができました。

どんど焼き 雨ニモマケズ 天高く コロナ終息を炎に願う 1/15 (日)



ミズキの枝に刺したまゆ玉(団子)



燃え上がるどんど焼きのやぐら

陽東お囃子連の皆さん

撮影 加藤弘 (陽東地区まちづくり協議会広報担当)

三年ぶりに お囃子とふるまい

昨年続き、石井・平石・陽東三地区の有志による第8回合同どんど焼きが平出町内の田んぼで行われました。早朝から約30名が集まり、平出の農家の方の竹林から竹を切り出して会場へ運び込んで、どんど焼きのやぐらを作りました。

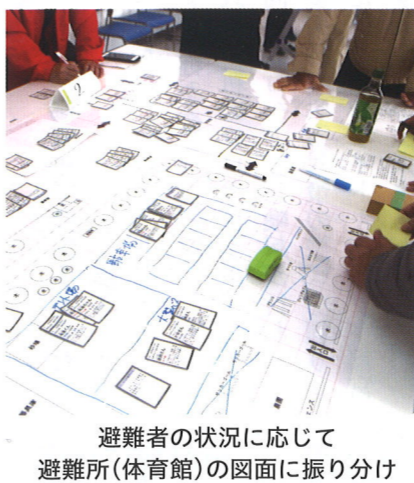
今回は平石地区のMさん発案の方式で竹の柱組み作業を効率的に進めた結果、昼食前に約10メートルのやぐらを完成させることができました。

昨年はコロナ感染防止のため恒例の「ふるまい」が出来ませんでした。今年陽東などの女性有志の皆さんに甘酒とたくさんのまゆ玉を用意していただきました。あいにく3時頃から雨模様になってしまいましたが、3年ぶりに出演していただいた陽東お囃子連の祭りばやしの流れの中、コロナ終息の願いを込めた炎が明々と夜空を照らしました。

HUG(ハグ)シミュレーション 12/4 (日) 陽東地域コミュニティセンター



陽東小体育館の図面を使ってシミュレーション



避難者の状況に応じて避難所(体育館)の図面に振り分け

より実践的な 図上訓練を実施しました

陽東地区自主防災会会長 竹内 律

2月6日にトルコ南部で巨大地震が発生しました。甚大で深刻な被害のニュースに、地震大国日本に住む私たちは、災害に日頃から備えることの重要性を改めて痛感させられました。

HUGシミュレーションは、地震や風水害など大規模災害の発生直後、行政の支援が届かない中で避難所の運営を避難者自身が行う状況を想定し、避難所に見立てた図面を使って、避難所で起こる様々な出来事を模擬体験する訓練です。

今回、参加者の皆様には、大規模災害発生時に実際に避難所となる陽東小学校の体育館や校舎、校庭の拡大した図面を使用して、これまでの訓練に比べてより実践的な訓練を体験していただきました。

大規模災害の発生後、次々に避難所へやって来る高齢者や子ども、障がいを持つ方など様々な避難者を、プライバシーや感染症対策、衛生面等に配慮し、体育館や校舎の特別教室など、具体的にとどの場所に収容したらよいか、個々の状況に応じて迅速適切に判断する行動が求められます。

いつ起きるか分からない大規模災害。陽東地区でも避難所の運営を避難者自身が行わなければならない状況が発生する可能性は大いに考えられます。これからもHUGシミュレーションを継続的に実施してまいりますので、多くの皆さんにご参加いただければと思います。

※HUGは、避難所のH、運営のU、ゲームのGの頭文字をとったものです。またハグには、避難者を温かく迎え入れ、抱きしめる(ハグする)の意味があります。

陽東中学校地域協議会

◎令和4年度活動報告

- ・第1回協議会 (6/17) ・第2回協議会 (10/21)
- ・第3回協議会 (2/21) ・陽東中未来会議 (2/21)

生徒会役員と協議会委員の意見交換会を開催しました。
 コロナ禍でボランティア活動に参加する機会が少なく、どんなボランティア活動をやりたいか?という質問に「炊き出し!」という生徒の答え。さっそく計画を練ってもらい運びとなりました。♥ 乞うご期待! ♥

- ◆ 図書室ディスプレイ年4回(春夏秋冬)
- ◆ 1年生家庭科ミシン授業見守りボランティア 随時
- ◆ 読み聞かせ・地域室廊下装飾等・配膳台カバー作成



- ◆ 次年度も尾鍋秀明氏に陽東中学校地域協議会会長を続投していただくことで承認されました。

【学校マネジメントシステム】

先生の多忙感は毎度解消されず、中でも部活動にかかる時間は膨大なものとなっています。国では働き方改革推進の観点から部活動を外部指導者導入により先生の負担軽減を図ろうとしています。まずは人材確保をしなくてはなりません。今後、地域の皆さまにも情報提供をお願いすることになりますのでどうぞよろしくお祈いします。

陽東小中学校地域協議会ふりかえり

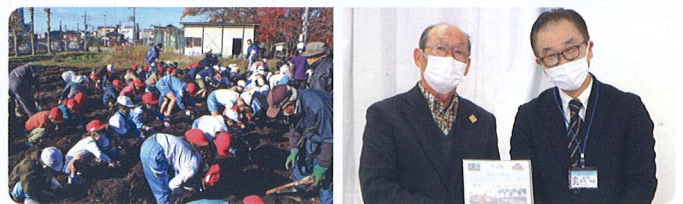
コロナ禍3年目となった令和4年度。小中学校では開催方法を工夫するなどしてほとんどの学校行事を開催しましたが、地域行事は今年度も多くの中止を強いられました。現役中学生の「地域のお祭りや体育祭にボランティアとして参加したかった。」そんな声はあちこちから聞こえてきます。来年度こそは状況を判断しつつ、行事の目的や効果を考え、一つでも多くの行事を開催し、小中学生の活躍できる場が増えることを願います。地域の魅力をもっともっと活かし地域の皆さまと子どもたちのナナメの関係がたくさん築けますよう、今後とも各地域協議会から発信されるボランティア活動へのご協力や、皆さまのお力添えをよろしくお願いいたします。

陽東小学校地域協議会

◎令和4年度活動報告

- ・第1回協議会 (6/23) ・第2回協議会 (10/6)
- ・第3回協議会 (11/10) ・第4回協議会 (2/9)

- ◆ 毎週水曜日午前 学校支援ボランティア ボランティア室
- ◆ 朝の読み聞かせ 各教室
- ◆ 登下校の安全見守りボランティア～書面による意見交換会
- ◆ 家庭科授業見守りボランティア～トイレ履き洗い、清掃
- ◆ 農園ボランティア
- ♥ 永年にわたりボランティアとして農園を管理していただいた亀井二千夫さんが引退され、カメラマン加藤委員作成の写真集と委員から盛大な感謝の拍手が贈られました。



陽東小農園

亀井さんと庄司校長

- ◆ 次年度も佐藤吉彦氏に陽東小学校地域協議会会長を続投していただくことで承認されました。

【学校マネジメントシステム】

アンケート結果では総じて目標達成していますが、今後も「元気な挨拶」「だれにも親切」「きれいな陽東」の合言葉を「認め励ます教育」の一環に位置付け自己有用感を高め望ましい行動への意欲付けを図るとしています。地域の皆さまの温かいお声かけも励みになります。どうぞよろしくお祈いします。

"乳幼児と保護者の交流の場" 陽東小子どもの家に遊びに来ませんか



陽東小子どもの家(陽東コミセン1階)では、市の子育て支援事業として、保護者の方同士がおしゃべりをしたり、子どもたちと遊んだり、支援員に子育ての悩みを相談したりするなど、「ふれあいの場」を提供しています。
 お気軽にどうぞ。 *月～金曜日 午前中 ☎ 028-663-5630